

# 幻の旧制高校 資料でたどる

文京区本郷1丁目の東洋学園大  
学で、戦後わずか3年弱で廃校に  
なった旧制東洋高校の資料が29日  
まで展示中だ。ウメの花と葉をデ  
ザインした校章入りの学生服ボタ  
ンや襟章、当時のラテン語の教科  
書、同窓会作製の手ぬぐいといっ  
た品々で「幻の旧制高校」を振り  
返る。

## 戦後に生まれ 3年弱で廃校

ウメの花と葉をデザインした校章をあ  
しらった学生服のボタン(左端)など



校章付きの手ぬぐいや当時のラテン語  
の教科書などが並ぶ。いずれも文京区

## 校章入りボタン・教科書・手ぬぐい… 東洋学園大で展示

同校は戦後の学制改革を受け、  
東洋学園大学の前身・東洋女子歯  
科医学専門学校に併設して発足し  
た。キャンパスは、戦中の空襲で  
本郷から焼け出された同専門学校  
の仮校舎があった旧軍用地(今の  
千葉県習志野市、船橋市)だっ  
た。

大学医学部や歯学部への進学を  
前提としたクラス編成で、194  
7年10月に1期生が入学。キャン  
パス内に寮もあり、学生らはバン  
カラな生活を楽しんだ。

だが、旧制高校廃止に伴い、50  
年に1期生70人(男子61人、女  
子9人)が卒業し、廃校になっ  
た。

同校の存在は今、大学内でほと  
んど知られていないという。企画  
した東洋学園史料室の永藤欣久さ  
んは「まず卒業生に喜んでもらい  
たかった。また、『幻の旧制高  
校』を幻のまま終わらせず、一時  
期でも存在したことを記録に残し  
たかった」と話す。

同校は千代田区にある私立の東  
洋高校とは無関係。資料展示は4  
号館6階の史料室。平日午前9時  
半〜午後4時半、無料で観賞でき  
る。

(大室一也)